

CLOS MOGADOR
VI DE FINCA QUALIFICADA

RENÉ BARBIER MEYER
レネ・バルビエ・メイヤー氏 プロフィール



レネ・バルビエ・メイヤー

1973年フランス、ナンシーで生まれる。4歳の時家族でタラゴナに移住。1992年、18歳から父親レネ・バルビエのもと、クロス・モガドールで醸造の仕事を開始、同プリオラートのクロス・エラスムスでも研鑽を積む。2000年までの間、フェルナンド・サモラ（父親と共にワイン造りをしてきた醸造家）、ロベルト・チブレソ（アルゼンチン、ポデガス・アチャバル・フェレル）、ジェラルド・ゴビー（ルーション、ドメヌ・ゴビー）、ディディエ・ダグノー（ロワール）などの醸造家からも教えを受ける。

1999年、父親と共にプリオラートでマニェテスを、またモンサンでラウロナを造り始める。

2000年、父親と共にクリストファー・カナン所有のクロス・フィグラスでワイン造りを担う。

プリオラートで初めて白ワイン、ネリンを造る。

サラ・ベレス（妻でありマス・マルティネットオーナーホセ・ルイス・ベレスの娘であり、現在はマス・マルティネの醸造を一手に担う）と共に古木の畑を復活させワインを造るサラ・レネ・ビティクルトールプロジェクトを起ち上げる（グラタリヨブス・ベルピソス 2002が初ビンテージ）

2001年、樹齢100年以上のカリニエナの畑を購入、山の斜面でロバによる耕耘や有機栽培によりブドウを栽培。これまで主に醸造に携わってきたレネは、この時期から栽培・醸造の全てに携わることになる。

▼

8人の友人（4人男性、4人女性）の共同オーナー（レネ・バルビエ、サラ・ベレス、イバン・フォシュ、ジュリエン・バステ、フィリップ・トゥヴァノン、エステル・ニン、モンセ・マテオス、ヌリア・ベレス）によるラ・ピニャ・デル・ブイットを起ち上げる。

2002年、長女アリアンア誕生。

妻サラと共にリベイラ・サクラのドミニオ・ド・ビベイの醸造コンサルタントを開始。

2003年、妻サラと共に地元グラタリヨブス村でレストラン、ロス・イレドックティブレス創業。

2004年、妻サラが1999年に興したモンサンのプロジェクト、ベヌス・ラ・ユニベルサルビジネスパートナーになり、共にワイン造りを本格的に開始。第二子レネ誕生。

2008年、次女ガイア誕生。

2012年、次男レオン誕生。

現在クロス・モガドールの醸造責任者として活躍。